

証券コード：6841
横河電機株式会社

2024年3月期 第1四半期
決算説明会

執行役員 経理財務本部長

中嶋 倫子

2023年8月8日

目次

1. 2024年3月期 第1四半期 連結決算の概要 P. 3

執行役員 経理財務本部長 中嶋 倫子

2. 決算補足資料 P. 16

四半期別実績／営業外・特別損益／受注残推移

制御ビジネス金額別受注推移

研究開発費・減価償却費・設備投資／貸借対照表／株価の状況

3. 参考資料 P. 26

トピックス／YOKOGAWAが採用されているESG関連インデックスなど

2024年3月期 第1四半期 連結決算の概要

対象期間：2023年4月1日～2023年6月30日

■第1四半期実績：増収増益

- ・サマリー： 受注は、増加
売上も、長らく続いたCOVID-19の影響からの回復などにより増加
営業利益は、売上の増加に伴う粗利増などにより増益
四半期純利益は、投資有価証券売却などにより増益
- ・セグメント別： 制御 増収増益 (除・為替影響：受注+2.0%、売上+21.9%)
測定器 増収増益
新事業他 前年並み
- ・地域別： インド、東南アジア、欧州、北米が好調
- ・サブセグメント別： Energy & Sustainability、Lifeが好調
- ・業種別： Downstreamが好調

■通期業績予想：修正なし(為替レート：USD130円、EUR135円)

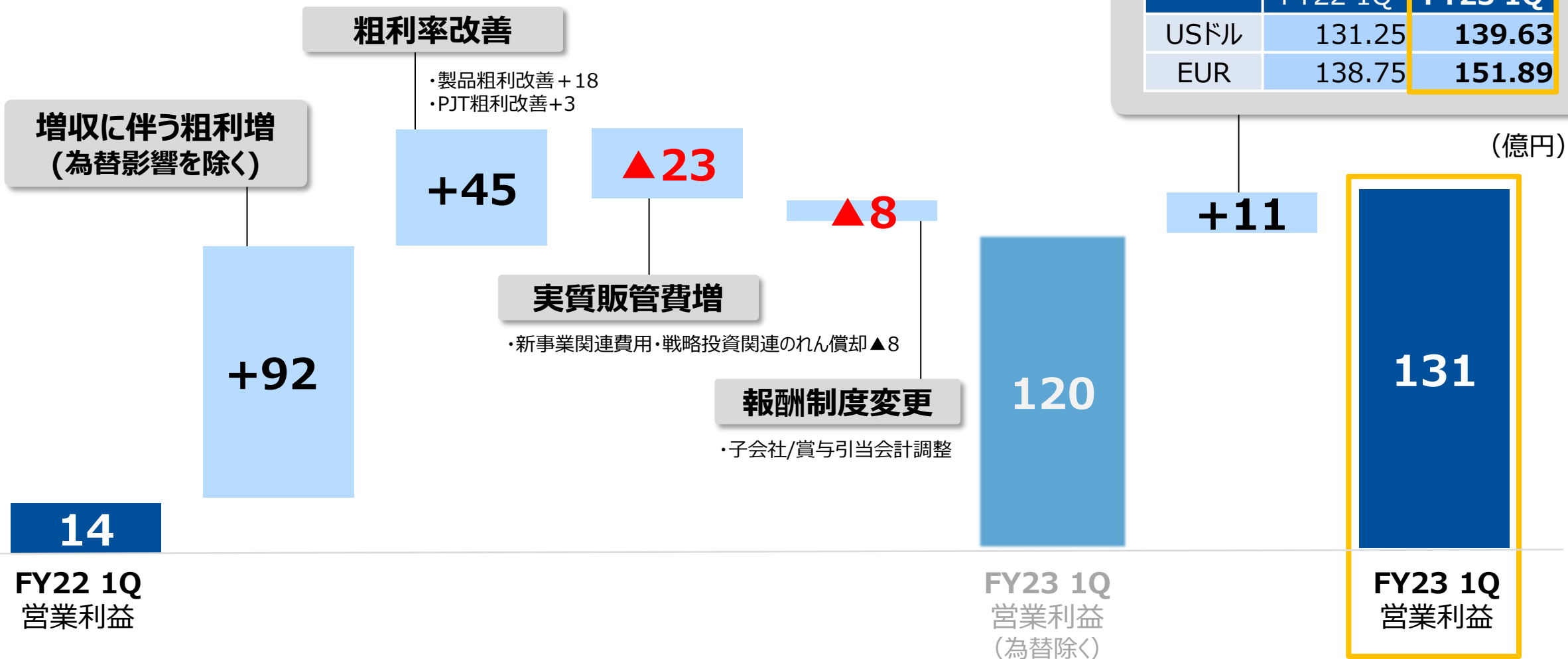
決算サマリー（前年同期比）

- ◆受注・売上 : 受注は**増加**（除・為替影響**+5億円、+0.4%**）
売上も長らく続いたCOVID-19の影響からの回復などにより**増加**（除・為替影響**+218億、+23.2%**）
 - ◆営業利益 : 売上の増加に伴う粗利増などにより**増益**（除・為替影響**+106億円**）
 - ◆四半期純利益 : 投資有価証券の売却などにより**増益**（除・為替影響**+223億円**）
- (億円)

	FY22_1Q	FY23_1Q	差異	増減率	為替影響
受注高	1,343	1,383	+40	+3.0%	+35
売上高	940	1,186	+246	+26.2%	+28
営業利益	14	131	+117	+842.1%	+11
ROS(%)	1.5	11.0	+9.5pt	—	—
経常利益	26	150	+124	+479.5%	+11
親会社株主に帰属する四半期純利益	13	247	+234	+1,770.2%	+10
為替レート 1米ドル=	131.25円	139.63円	+8.38円	—	—

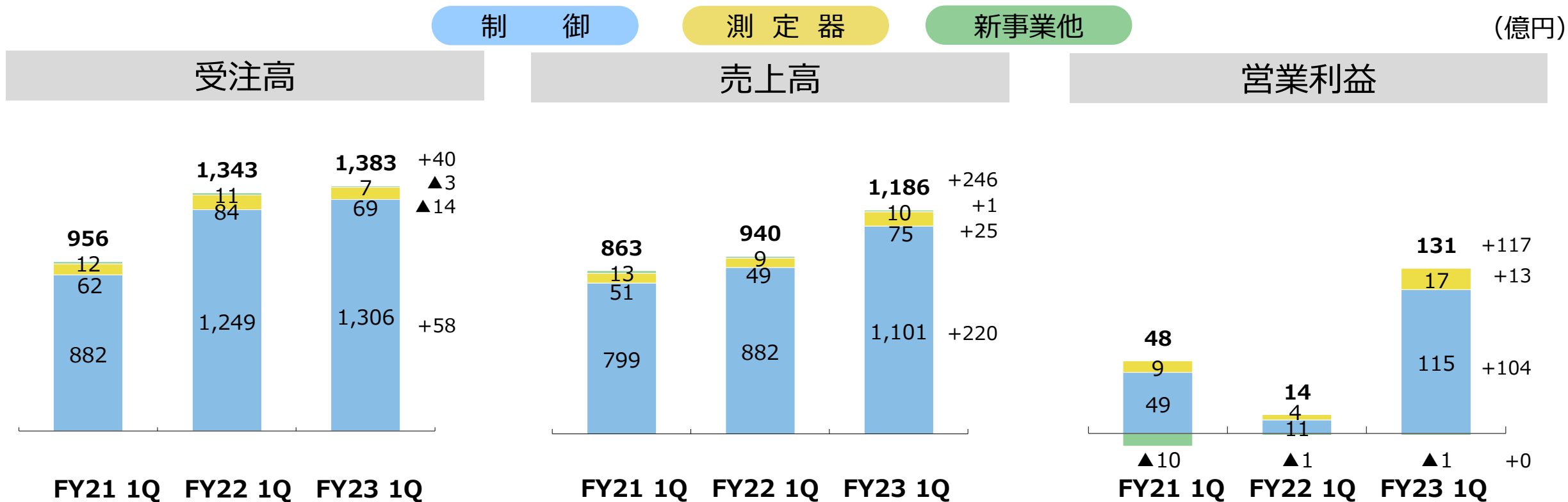
営業利益分析（前年同期比）

◆ 売上の増加に伴う粗利増などにより増益



セグメント別 受注・売上・営業利益

- ◆ 制御事業 : 受注は増加。売上も長らく続いたCOVID-19の影響からの回復などにより増加
(除・為替影響 : 受注+24億円 +2.0%、売上+193億円 +21.9%)
営業利益は、売上の増加に伴う粗利増などにより増益 (除・為替影響 : +95億円)
- ◆ 測定器事業 : 売上は、前年同期の上海ロックダウンの反動などにより増加。営業利益は、売上の増加に伴う粗利増などにより増益
- ◆ 新事業他 : 前年並み



制御地域別 受注・売上高

◆受注は、インド、東南アジア、欧州、北米が好調

◆受注：+24億円、+2.0%（除・為替影響） 売上：+193億円、+21.9%（除・為替影響）

（億円）

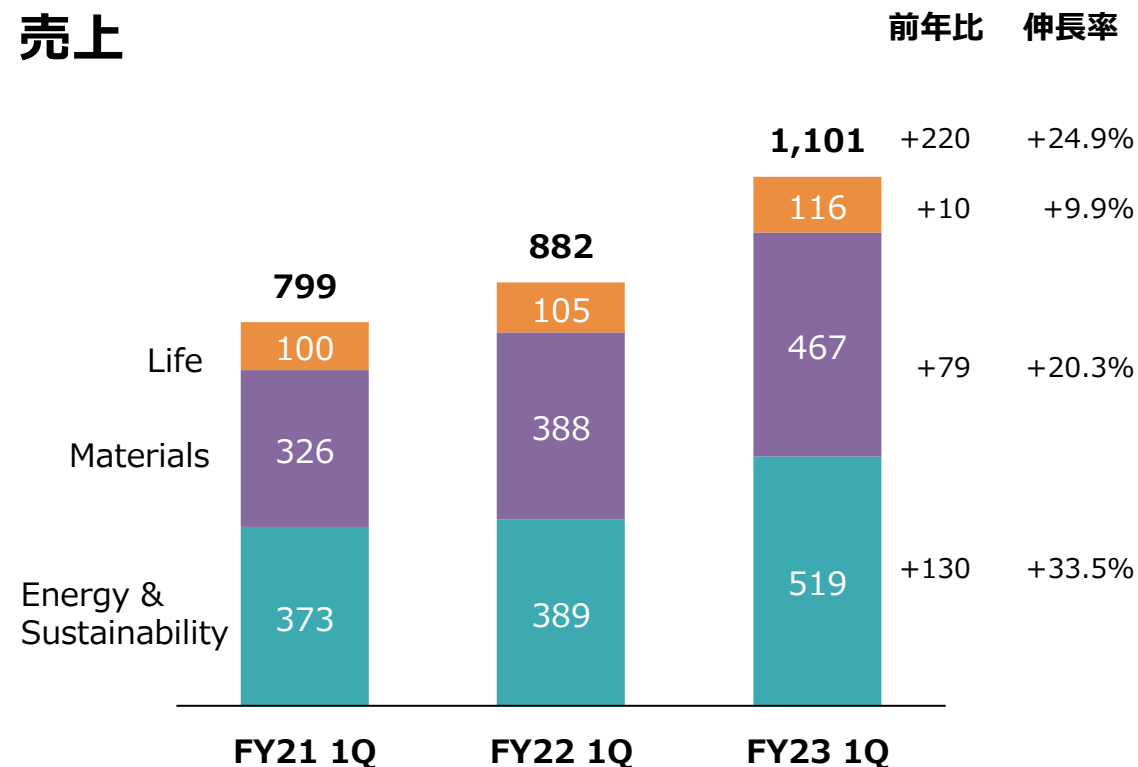
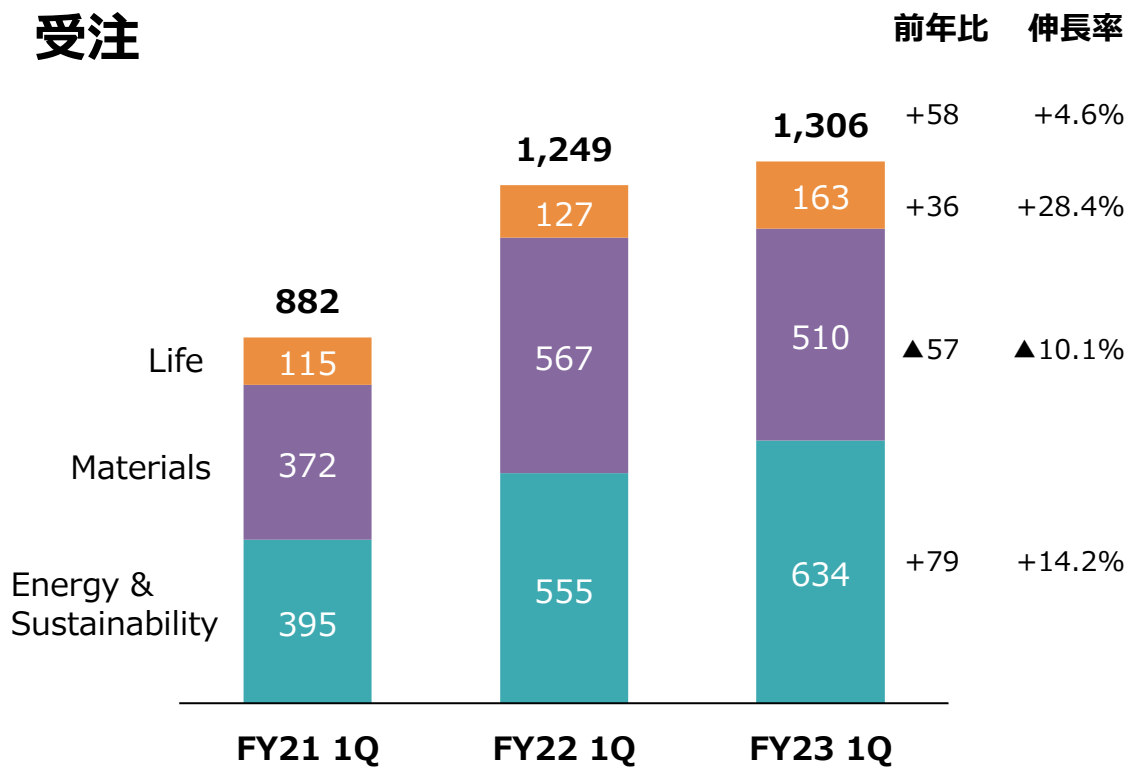
受注高	FY22 1Q	FY23 1Q	前年同期比 (B-A)
日本	339	287	▲52
アジア	452	495	+43
（東南アジア・ 極東）	(169)	(212)	(+43)
（中国）	(229)	(189)	(▲40)
（インド）	(54)	(94)	(+41)
欧州・CIS	94	129	+35
中東・アフリカ	214	217	+3
北米	91	120	+28
中南米	58	58	+0
海外小計	909	1,019	+110
合計	1,249	1,306	+58
為替レート 1米ドル=	131.25円	139.63円	+8.38円

売上高	FY22 1Q	FY23 1Q	前年同期比 (B-A)
日本	236	262	+26
アジア	331	395	+64
（東南アジア・ 極東）	(150)	(160)	(+10)
（中国）	(146)	(183)	(+37)
（インド）	(35)	(52)	(+17)
欧州・CIS	98	115	+17
中東・アフリカ	104	158	+55
北米	86	119	+33
中南米	27	53	+26
海外小計	646	839	+193
合計	882	1,101	+220
為替レート 1米ドル=	131.25円	139.63円	+8.38円

制御サブセグメント別 受注・売上高

◆ 受注は、Energy & Sustainability、Lifeは好調

(億円)



為替レート
(1米ドル)

109.43

131.25

139.63

為替レート
(1米ドル)

109.43

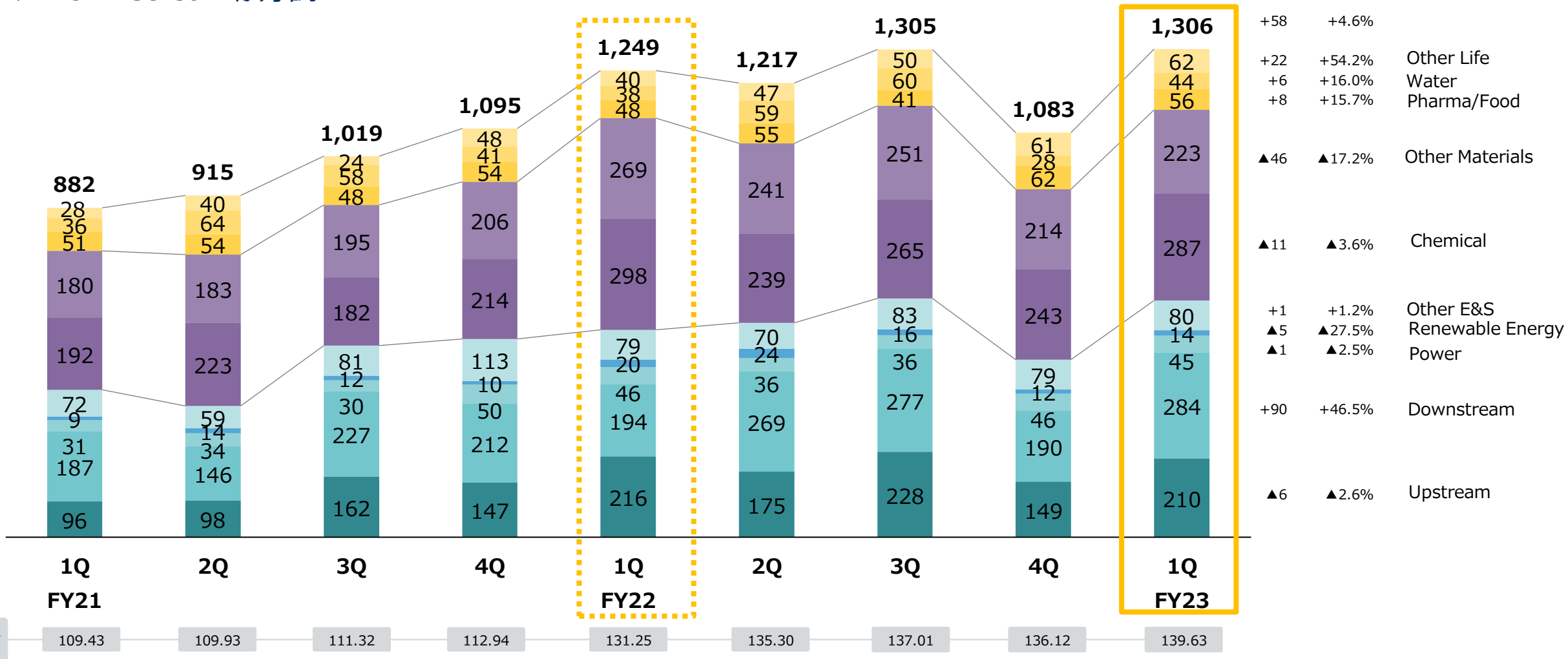
131.25

139.63

制御業種別 受注

(億円)

◆ Downstreamが好調



FY23業績予想（修正なし）

- ◆受注は、世界経済が低成長となることが見込まれていることや、COVID-19後に再開された大口受注案件に一巡感が出ていること、素材産業における投資が減速する見込みであること等により減少を予想
- ◆売上・営業利益は、半導体等を含む生産部品及びプロジェクト調達品の調達難が継続していることから限定的な伸長と予想

	FY22(A)	FY23予想(B)	前年比 (B-A)	伸長率 (B/A-1)	(億円)
受注高	5,184	4,900	▲284	▲5.5%	
売上高	4,565	4,700	+135	+3.0%	
営業利益	444	480	+36	+8.1%	
ROS(%)	9.7%	10.2%	+0.5pt	—	
経常利益	486	490	+4	+0.8%	
税引前利益	498	655	+157	+31.5%	
法人税等	109	215	+106	+97.6%	
親会社株主に帰属 する当期純利益	389	440	+51	+13.1%	
EPS(円)	145.81	164.84 [※]	+19.03	—	
為替レート 1米ドル=	136.12円	130.00円	▲6.12円	—	

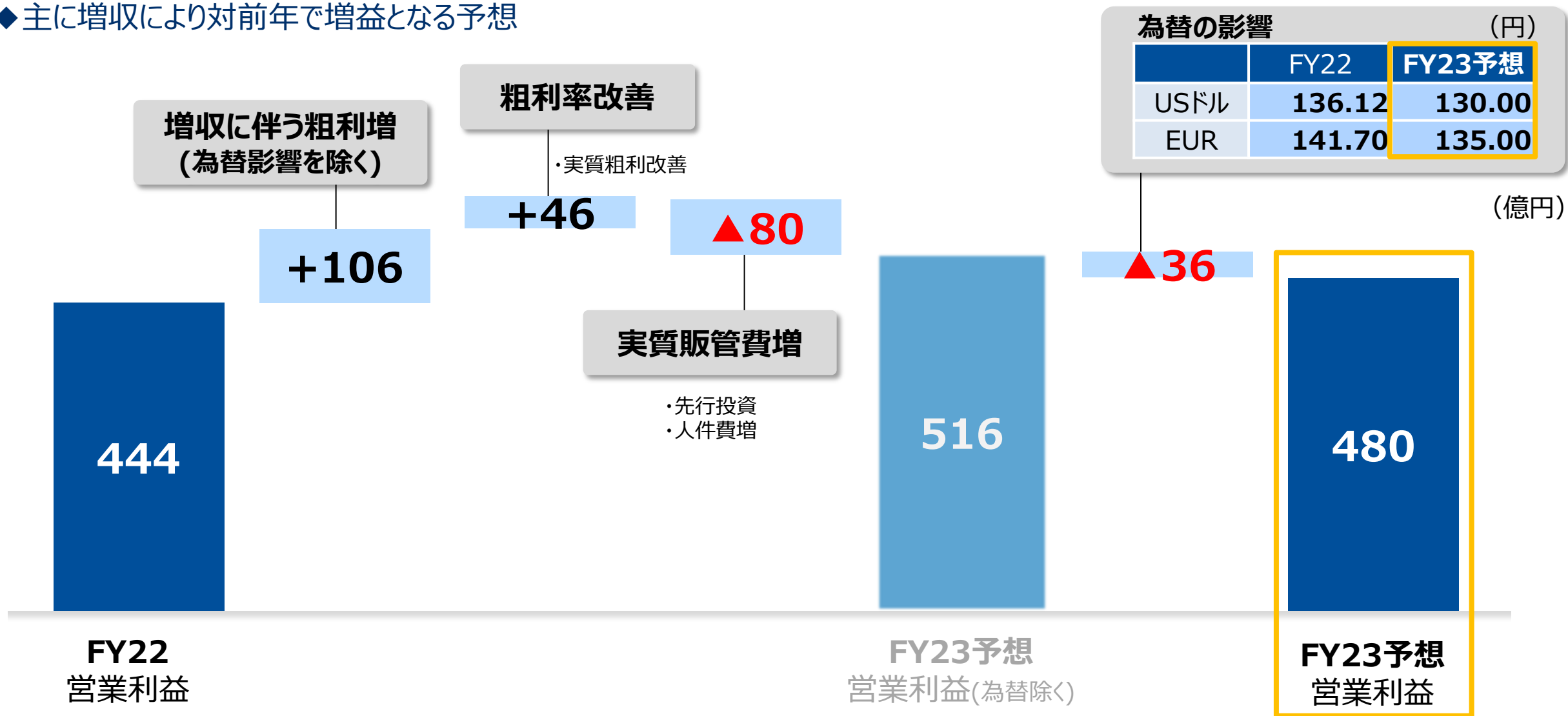
■変動要因

- インフレ、金融引き締めによるマクロ経済減速や金融環境悪化
- 半導体等を含む生産部品およびプロジェクト調達品の調達環境の変化
- 部材価格、エネルギー価格、人件費等の上昇
- 地政学リスク増大とサプライチェーンへの影響増大

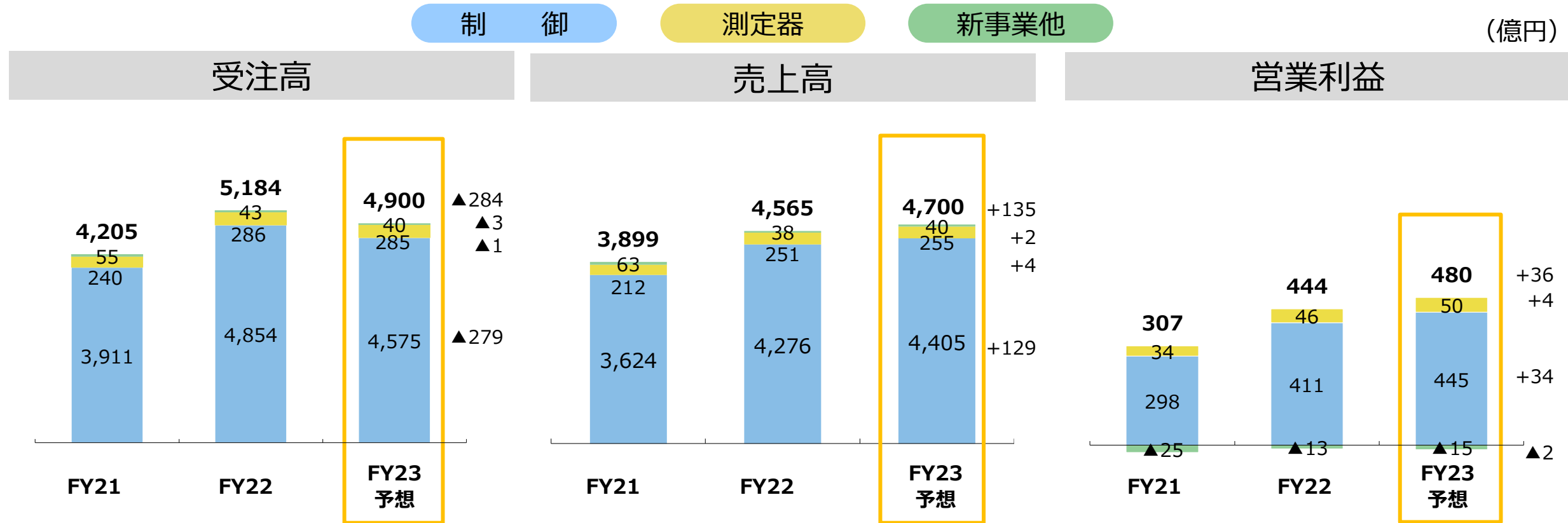
※当社は自己株式の取得について決議しました。
FY23予想における「EPS(円)」については、当該自己株式の取得の影響を考慮していません。
したがって、今後の自己株式取得の状況により、変動する可能性があります。

営業利益分析 予想（修正なし）

◆主に増収により対前年で増益となる予想



セグメント別 受注・売上・営業利益 予想（修正なし）



新事業他 : FY21の数字は従来の「航機その他事業」の実績を表示しています

制御地域別 受注・売上高 予想（修正なし）

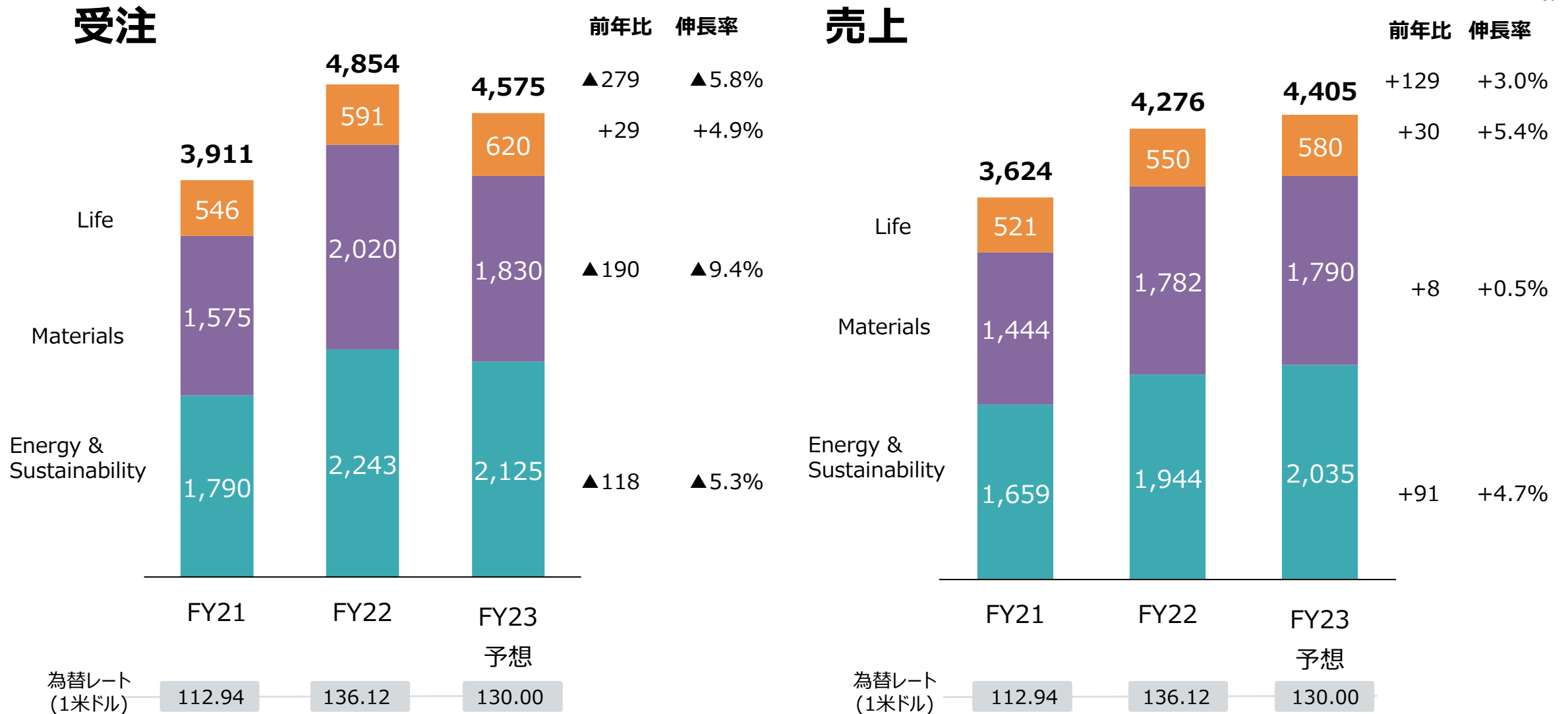
(億円)

受注高	FY22 (A)	FY23 (B)	前年同期比 (B-A)
日本	1,340	1,250	▲90
アジア	1,680	1,605	▲75
（東南アジア・ 極東）	(710)	(695)	(▲15)
（中国）	(761)	(720)	(▲41)
（インド）	(209)	(190)	(▲19)
欧州・CIS	464	420	▲44
中東・アフリカ	714	670	▲44
北米	473	470	▲3
中南米	183	160	▲23
海外小計	3,514	3,325	▲189
合計	4,854	4,575	▲279
為替レート 1米ドル=	136.12円	130.00円	-6.12円

売上高	FY22 (A)	FY23 (B)	前年同期比 (B-A)
日本	1,160	1,220	+60
アジア	1,538	1,536	▲2
（東南アジア・ 極東）	(685)	(685)	(+0)
（中国）	(668)	(670)	(+2)
（インド）	(185)	(180)	(▲5)
欧州・CIS	424	430	+6
中東・アフリカ	599	640	+41
北米	407	430	+23
中南米	148	150	+2
海外小計	3,116	3,185	+69
合計	4,276	4,405	+129
為替レート 1米ドル=	136.12円	130.00円	-6.12円

制御サブセグメント別 受注・売上高 予想（修正なし）

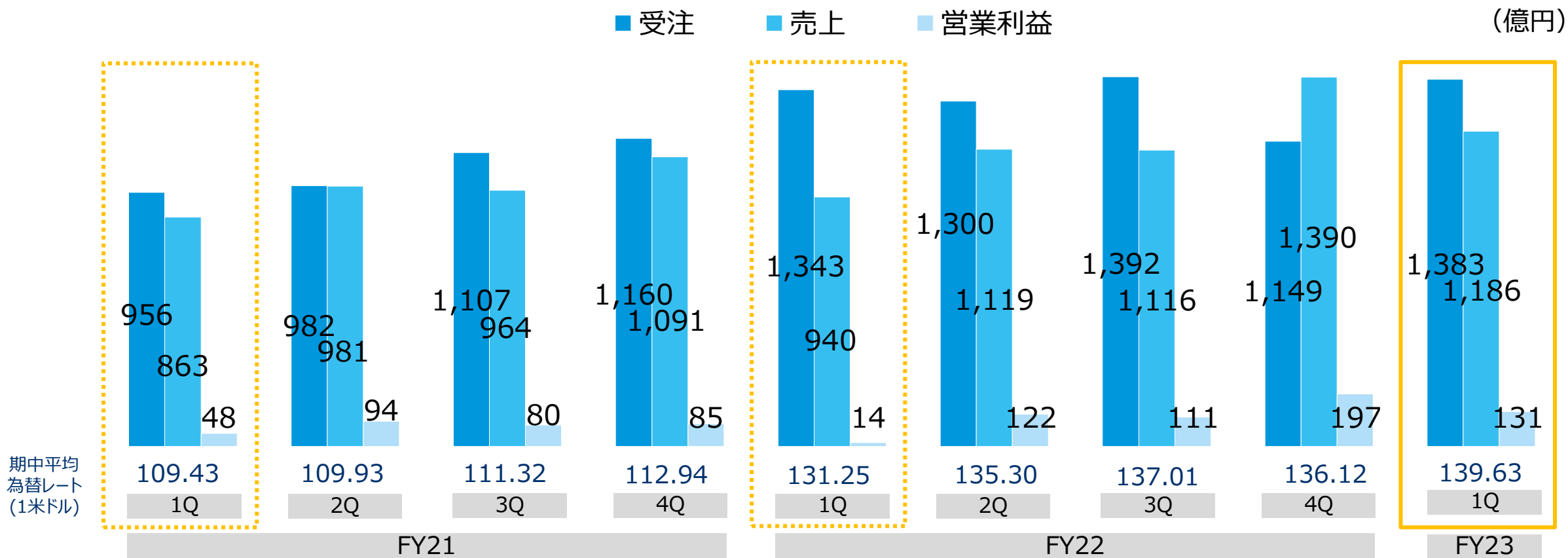
(億円)



決算補足資料

- ・四半期別実績
- ・営業外・特別損益
- ・セグメント別受注残推移
- ・制御サブセグメント別受注残推移
- ・制御ビジネス金額別受注推移
- ・研究開発費・減価償却費・設備投資
- ・貸借対照表
- ・株価の状況

補足：四半期別実績



補足：営業外・特別損益

(億円)

	FY22_1Q	FY23_1Q
営業利益	14	131
営業外収益	23	26
営業外費用	11	7
経常利益	26	150
特別利益	0	165
特別損失	1	3
税引前利益	25	312
法人税等	12	65
親会社株主に帰属する 四半期純利益	13	247
(税負担率)	18.1%	17.3%

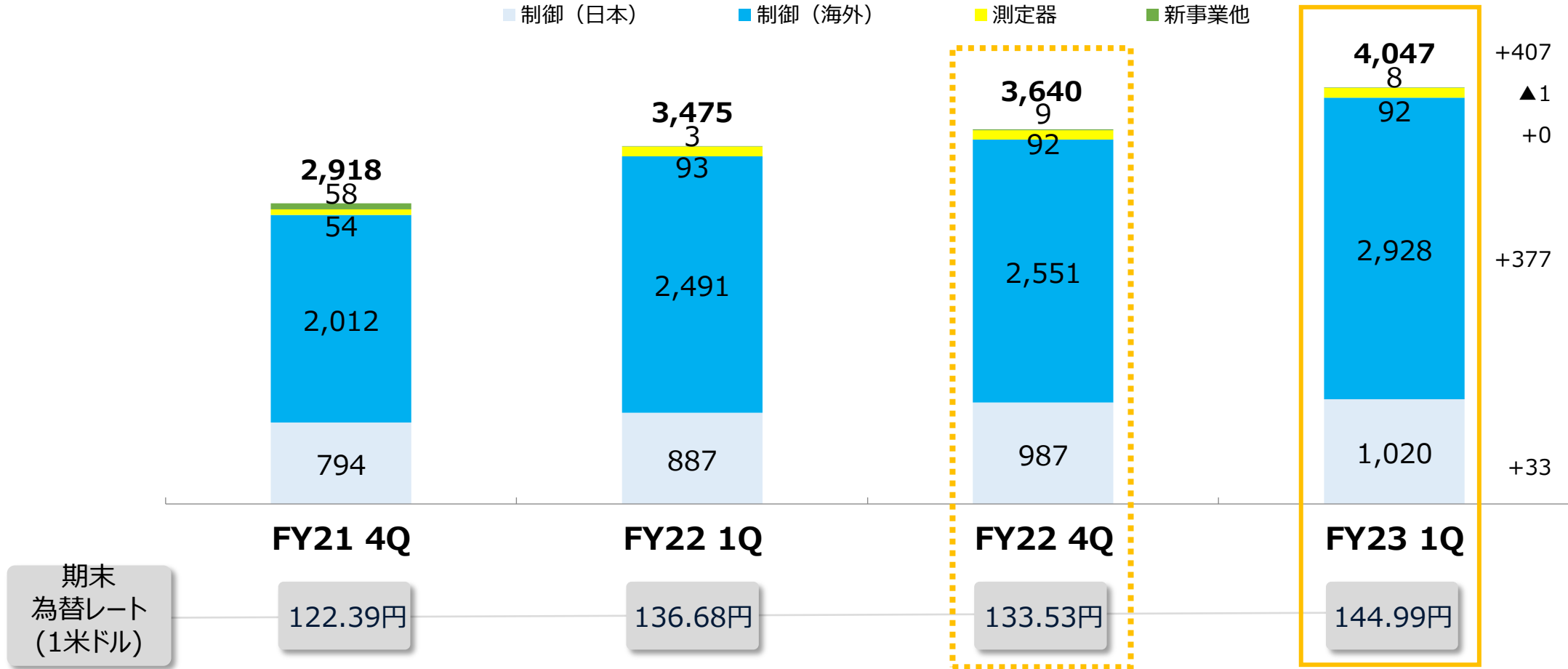


【特別利益】
FY23 1Q：投資有価証券売却益 165

補足：セグメント別 受注残推移

(億円)

■ 制御 (日本) ■ 制御 (海外) ■ 測定器 ■ 新事業他

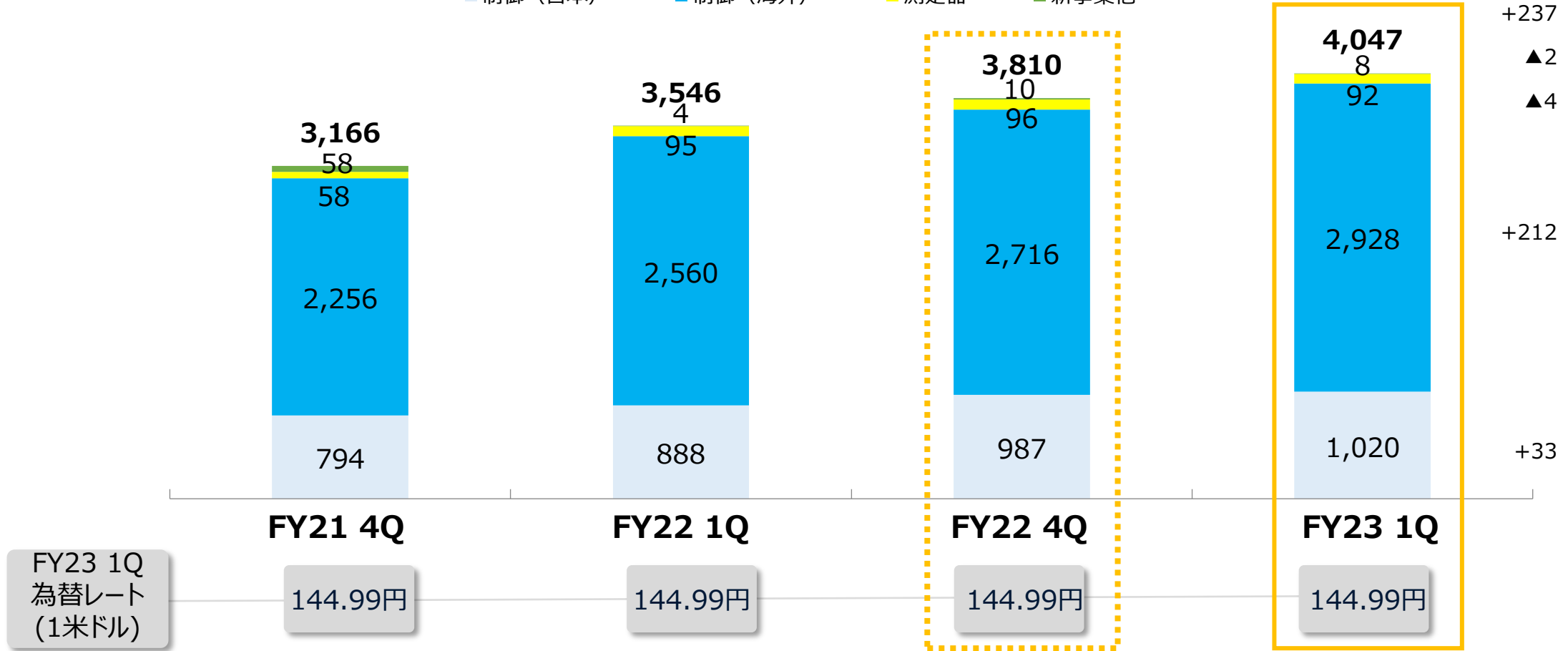


補足：セグメント別 受注残推移

* FY23 1Q期末為替レート換算

(億円)

■ 制御（日本） ■ 制御（海外） ■ 測定器 ■ 新事業他

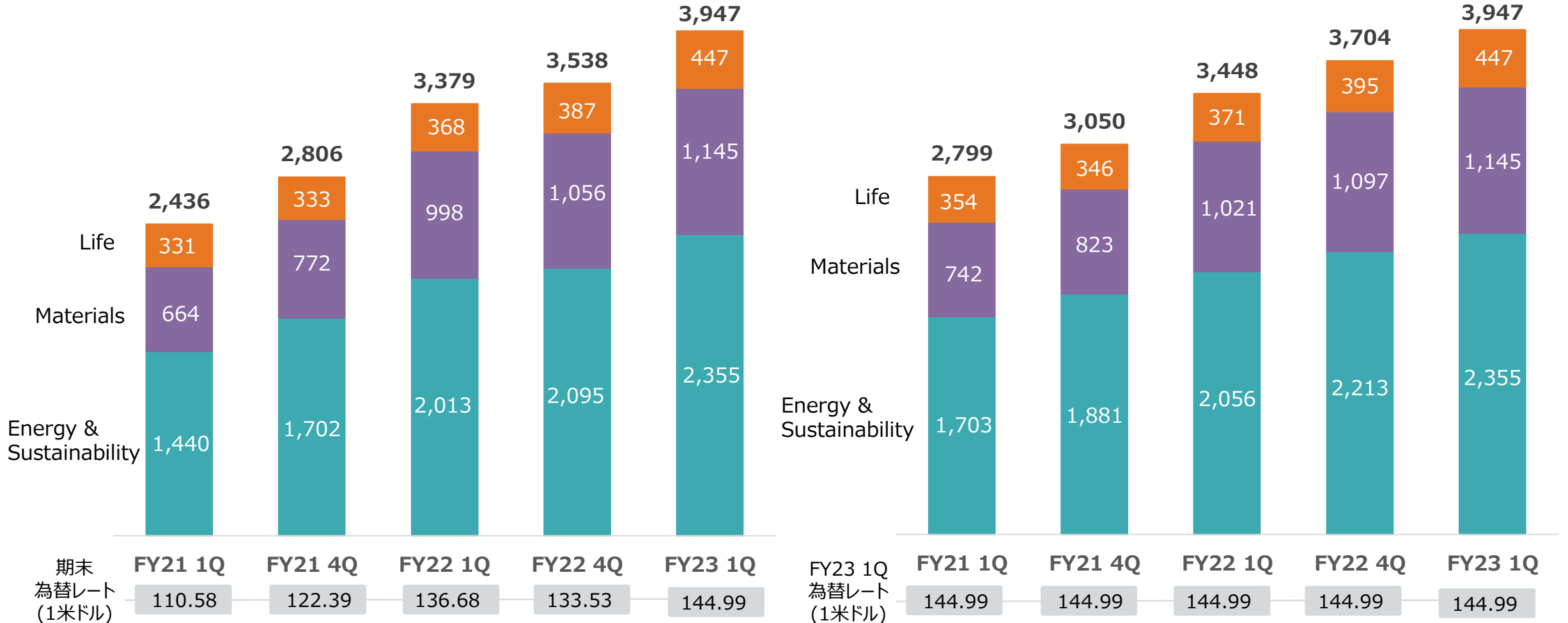


補足：制御サブセグメント別 受注残推移

(億円)

期末為替レート換算

FY23 1Q為替レート換算



補足：制御ビジネス金額別 受注推移

約 3 億円*以上の大口PJ T比率は10~15%程度のみ

* 3MUS\$

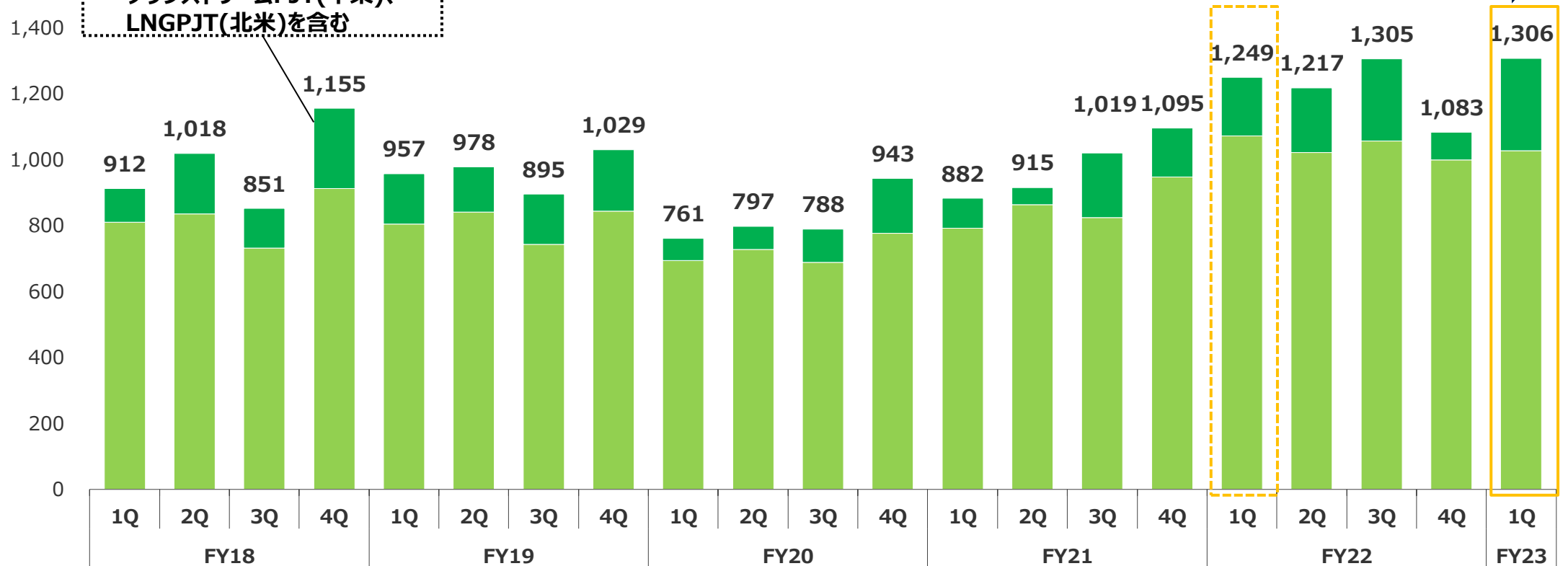
(億円)

3億円未満(小口PJ T)
主にMROやSystem upgradeなどのOPEX

3億円以上(大口PJ T)
主にFEEDやEngineeringなどのCAPEX

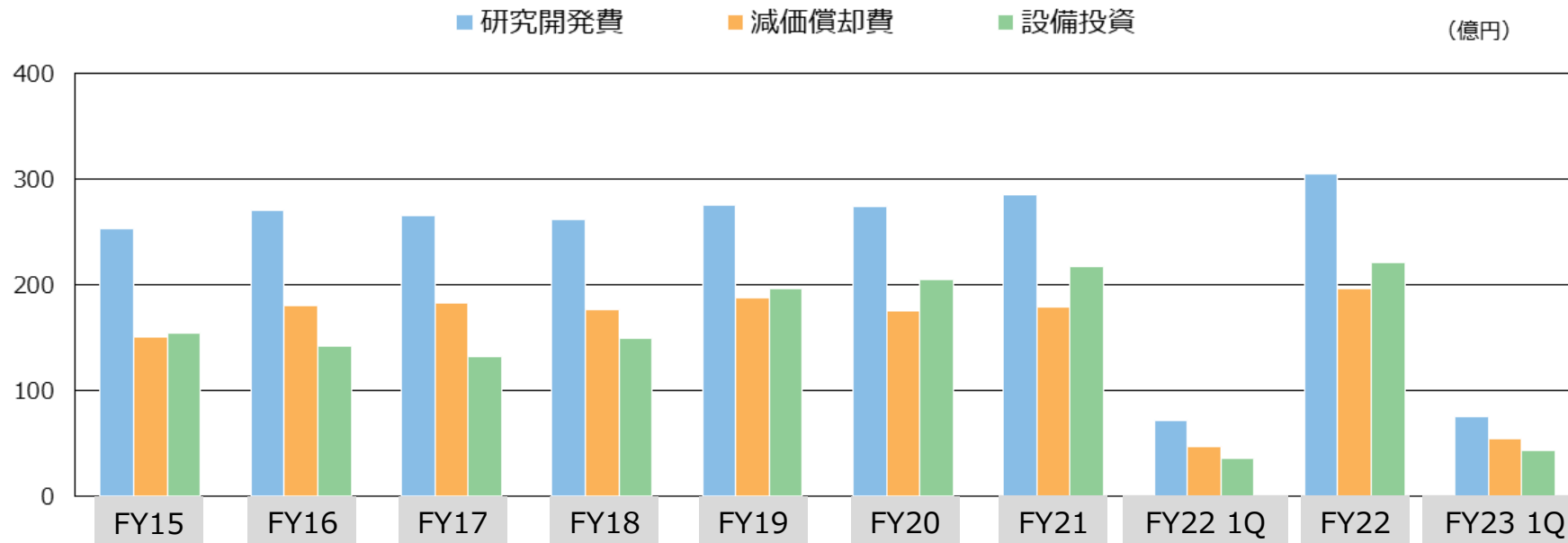
FY20から新セグメントの数字に変更

ダウストリームPJ T(中東)、
LNGPJ T(北米)を含む



US\$	FY18				FY19				FY20				FY21				FY22				FY23
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
US\$	109.53	110.72	111.34	111.07	109.67	108.67	108.90	108.96	107.52	106.39	105.63	106.01	109.43	109.93	111.32	112.94	131.25	135.30	137.01	136.12	139.63

補足：研究開発費・減価償却費・設備投資

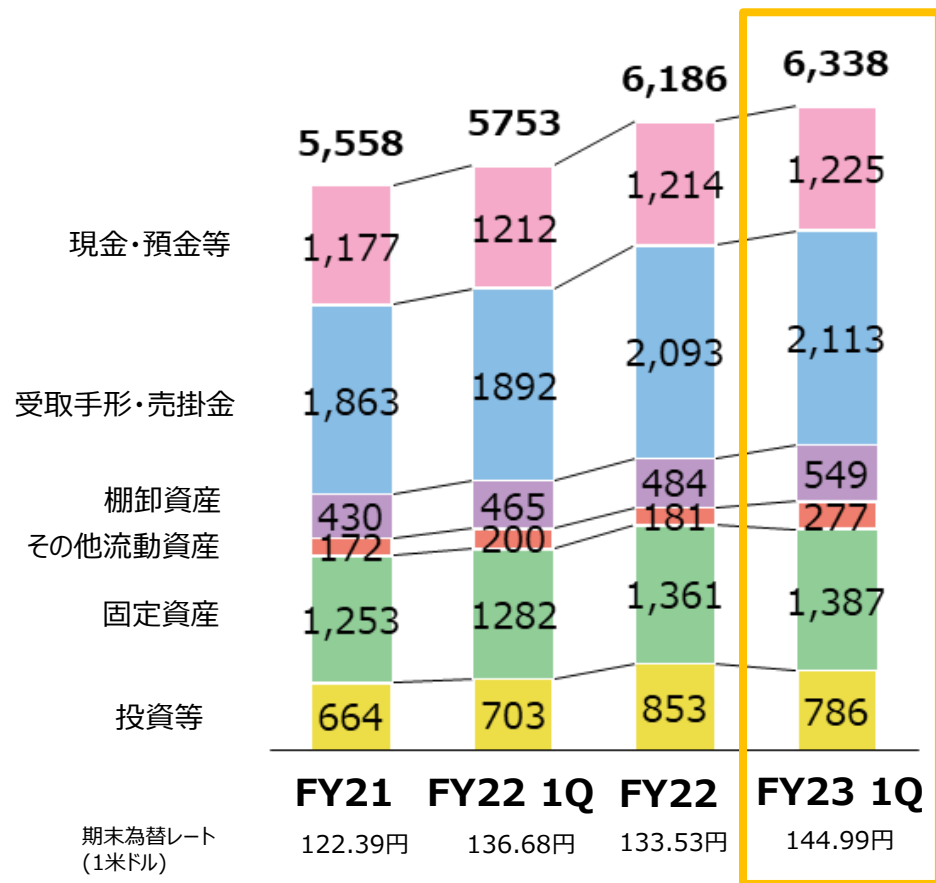


	FY15	FY16	FY17	FY18	FY19	FY20	FY21	FY22 1Q	FY22	FY23 1Q
研究開発費 (対売上高比率)	253 6.1%	271 6.9%	266 6.5%	262 6.5%	276 6.8%	275 7.3%	285 7.3%	72 7.6%	305 6.7%	75 6.3%
減価償却費 (対売上高比率)	151 3.6%	180 4.6%	183 4.5%	177 4.4%	188 4.6%	176 4.7%	179 4.6%	47 5.0%	197 4.3%	55 4.6%
設備投資 (対売上高比率)	154 3.7%	142 3.6%	132 3.2%	150 3.7%	196* 4.9%	206 5.5%	217 5.6%	36 3.9%	222 4.9%	44 3.7%

*FY19よりIFRS第16号（リース）を適用

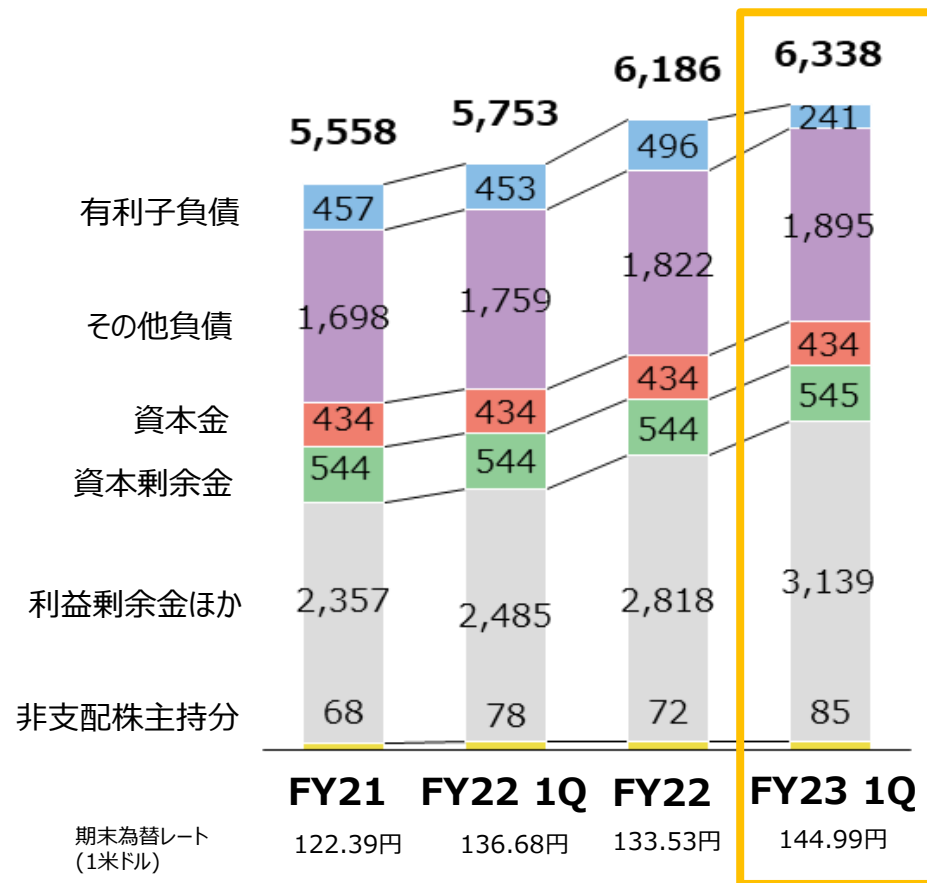
補足：貸借対照表

資産

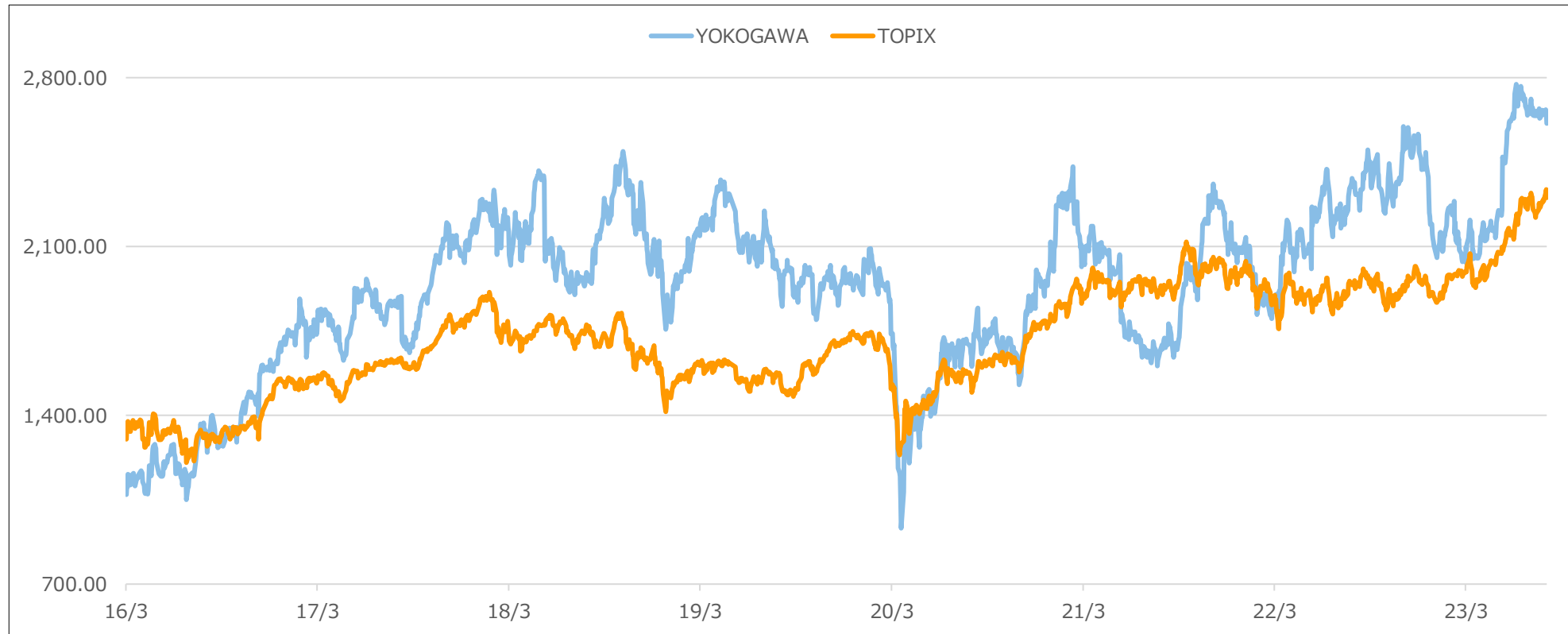


負債・資本

(億円)



補足：株価の状況



(¥)

	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	22/6	22/9	22/12	23/3	23/6	23/8/2
YOKOGAWA	1,163	1,752	2,198	2,291	1,303	2,038	2,099	2,241	2,275	2,105	2,150	2,651	2,612
TOPIX	1,347	1,512	1,716	1,592	1,403	1,954	1,946	1,871	1,836	1,892	2,004	2,289	2,302

参考資料

- ・トピックス
- ・採用されているESG関連インデックスなど

ご参考：トピックス (4/1~6/30)

4月

オープンイノベーション推進企業として知財功労賞の「特許庁長官表彰」を受賞
経済産業省指針に基づく「DX認定事業者」に再選定



5月

【オメガシミュレーション】海洋石油・天然ガス分野における脱炭素化推進に係る日本財団 – DeepStar 連携技術開発助成プログラムに採択

【防災科研/東大地震研/横河電機】国産のシリコン振動式の水圧計で深海での海面変動の観測に成功

6月

【横河計測】高性能光スペクトラムアナライザ「AQ6370E」発売

実験データと研究リソースのクラウド上での統合管理を実現する「OpreX Informatics Manager」を開発・発売



光スペクトラムアナライザ「AQ6370E」

7月

EcoVadisのサステナビリティ調査で「ゴールド」評価を2年連続獲得



ご参考：YOKOGAWAが採用されているESG関連インデックスなど

2023年7月現在

DJSI-World Index
DJSI-Asia Pacific Index
FTSE4Good Index Series
FTSE Blossom Japan Index
FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
MSCI ESG Ratings AA
MSCI ESG Leaders Indexes
MSCIジャパンESG セレクト・リーダーズ指数
MSCI 日本株 女性活躍指数
ISS ESG - ESG コーポレートレーティング Prime
Sustainalytics Top-Rated ESG Regional Performer
CDP水セキュリティ Aリスト
CDPサプライヤー・エンゲージメント・リーダー
SNAMサステナビリティ・インデックス
S&P/JPXカーボンエフィシエント指数
Carbon Clean 200 (Clean200) リスト選定
EcoVadis サステナビリティ調査 ゴールド
Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index (新)

Member of
**Dow Jones
Sustainability Indices**
Powered by the S&P Global CSA

2023 MSCI ESG Leaders
Indexes Constituent



2023 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

2023 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)



FTSE4Good



FTSE Blossom
Japan



**FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index**

横河電機株式会社のMSCI Indexesへの組み入れ、および本レポートでのMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名称の使用は、MSCIまたはその関係会社による横河電機株式会社の後援、推薦またはプロモーションではありません。MSCI IndexesはMSCIの独占的財産あり、その名称およびロゴはMSCIおよびその関係会社の商標またはサービスマークです。

本資料およびアナリスト説明会で提供する情報のうち業績見通し及び事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいています。

従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

当社がこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

本資料の著作権は当社に帰属し、当社の事前の承諾なく複製または転用すること等を禁じます。

横河電機株式会社

IR部

Email : Yokogawa_Electric_IR6841@cs.jp.yokogawa.com

TEL : 0422-52-6845

URL : <https://www.yokogawa.co.jp/about/ir/>

Co-innovating tomorrow™

